

(1) 共産主義者同盟マルクス主義戦線派・関係

- 共産主義者同盟労働者革命派結成準備会……………68年・第七四大会からの分派
機関誌『労働者革命』第1号(共産主義者同盟労働者革命派準備会 1968)
- レーニン主義者協議会……………68年
機関誌『レーニン主義』第1号～3号・臨時号(レーニン主義者協議会 1968～1969)
CD—R『PDF レーニン主義者協議会 翻刻資料集』(琉球独立党教育出版社)
- 前衛編集委員会(前衛派)……………68年
機関紙「前衛」第1号～〇号(前衛社)
- 安保粉砕共闘会議……………69年
機関誌『安保共闘』第1号～〇号・特集号(「安保共闘」編集委員会・前衛社 1969)
- 青年共産同盟……………68年
機関誌『武装』第1号～6号(青年共産同盟 1969～1971)
機関誌『闘いと学習』NO1～(首都圏行動委員会 1975)
- 共産主義武装行動委員会……………72年青年共産同盟の改組
機関誌『武装』7号～〇号(前衛社 1973～)
- 共産主義者同盟(前衛・労働者革命委員会)・水沢史郎・小山 理71年・前衛編集委員会の分派
機関誌『革命権力』第1号～3号(前衛・労働者革命委員会・黎明社 1971～1973)
- 共産主義者光……………73年～87年・前衛編集委員会の改組
機関誌『世界革命』創刊号・2号～5号(前衛編集委員会・共産主義者党・前衛社 1970～)
機関紙「前衛」〇号～263号(前衛編集委員会・共産主義者党・前衛社 1968～1982)
機関誌『前衛』第264号～328号(現代企画 1982～1987)
機関誌『ネットワーク』第329号(『前衛』改題)～333号(現代企画社 1987～1988)
季刊『権力』第1号～3号(「権力」編集委員会・風塵社 1971～1972)
『坂内仁遺稿集 長期にわたる持久戦』(坂内仁遺稿集刊行委員会 1996)
- 自主管理研究所……………岩田 弘
『自主管理社会主義』第1号～9号(1979～1983)
『労働者管理と社会主義』(川上忠雄・岩田 弘・矢吹 晋・社会評論社 1975)
- 自主管理研究会……………82年佐藤浩一・成島道官・川上忠雄
『社会観の選択 マルクスと現代思想』(佐藤浩一・成島道官・川上忠雄他・社会評論社 1987)
- 労働者共産主義委員会……………68年・通称一怒涛派
機関誌『共産主義革命』第1号～7号(労働者共産主義委員会・怒涛社 1971～1979)
機関紙「怒涛」第1号～154号(労働者共産主義委員会全国委員会・怒涛社 1969～1979)
機関誌『The PROLETARIAN CORRESPONDENCE』NO1～NO11(DOTO-SYA1971)
『学生運動の発展のために革命的運動の戦列を強化せよ!』(労働者共産主義委員会・怒涛社 1973)
『沖縄本土プロレタリアートの革命的結合のために』(PR文庫第1号 1971・9)
『日本政府の「出入国管理」と在日朝中人民に対する抑圧』(PR文庫第2号 1972・4)

『日本政府の釣魚台列島領有策動に反対する』(PR文庫第3号 1972・6)

『賃金闘争と労働者階級解放の闘い』(PR文庫第4号 1973・2)

『三里塚・朝鮮・天皇訪米問題における労共委の主張』(PR文庫第5号 1975)

●共産主義学生戦線……………**68年**

機関紙「」

①労働者共産主義委員会中央委員会(→全国委員会)

機関紙「怒涛」第155号～199号(労働者共産主義委員会全国委員会 1975～1979)

②労働者共産主義委員会臨時中央委員会……………**75年・怒涛派の分派**

機関紙「怒涛」第155号～160号(労共委臨時中央委員会・怒涛社 1977・9～12)

機関誌『釜ヶ崎通信』創刊号(1977)

『鉄鎖を砕け!』6号～9号他(釜ヶ崎働く仲間の会獄中機関紙 1978)

③労働者共産主義委員会神奈川県委員会……………**75年・怒涛派の分派**

機関紙「プロレタリア革命」第1号・2号(労働者共産主義委員会神奈川県委員会 1975～)

④労働者共産主義委員会再建準備中央委員会……………**75年・怒涛派の分派**

●労働者共産主義委員会

機関紙「労働新報」第1号～3号(労働者共産主義委員会・怒涛社 1978)

⑤日本革命党……………**75年・怒涛派(愛知県G)の分派・2018年再建**

機関紙「進路」……………(1977～1987)

機関紙「進路」復刊1号～4号(2018～)